

こたえ ラクダのこぶ

じゅけんいりぐち
受験入口 ②

ラクダのこぶ

ラクダの背中^{せなか}には、大きなこぶがあります。こぶの中には、水が入っているかと思っっている人も多いでしょう。でも、こぶの中に入っているのは水ではなく、あぶらです。

ラクダは、食べものが少ないときに、こぶのあぶらを、体をうごかす力にかえてすごします。

また、ラクダのまつげは長く、はなのあなは、ひらいたりじたりできます。すなあらしがふいても、目やはなにすなが入らないのです。

こうした体のしくみによって、ラクダは、あついさばくでもくらしていけるのです。

1 こぶの中に入っているのは、何ですか。

ア 水

イ あぶら

ウ 空気

2 ラクダは、食べものが少ないときに、どうしますか。

こぶのあぶらを、体をうごかす力にかえる。

3 はなのあなを、ひらいたりじたりできると、どんなよいことがありますか。

すなあらしのときに、はなにすなが入らない。

4 ラクダがくらしているのは、どんなばしょですか。

あつい

さばく

5 この文章^{ぶんしょう}でいちばん伝えたいことに合うものに、○をつけましよう。

ア ラクダのこぶには、水が入っている。

イ ラクダは、体のしくみによって、さばくでくらしていける。

ウ ラクダのまつげは、とても長い。

おうちの方へ

・5のように「いちばん伝えたいこと」は、最後の段落の「こうした～のです」にまとめられていることが多いです。

参考資料：ナショナル ジオグラフィック「ヒトコブラクダ」